

■利用時間 午前9時30分～午後7時  
 ■定例休館日 毎週月曜日〔祝日の場合は翌日〕 図書整理日〔月末日（土・日・月曜、祝日の場合は翌日）〕

※蔵書点検のお知らせ

図書館は蔵書点検の為、**2月1日（月）～2月5日（金）の間休館いたします。**

蔵書点検とは、お店でいう棚卸し作業のことで、図書館にあるおよそ13万点の資料（本や雑誌、CD、DVDなど）を1点ずつ蔵書目録データと照合し、確認を行います。

期間中はご不便をおかけしますが、皆さまのご理解、ご協力をお願いします。



新着コーナー

◇一般書◇

『罪人よやすらかに眠れ』  
 石持浅海 著/KADOKAWA  
 北海道札幌市には中島公園と表札を掲げた不思議な館がある。そこには、様々な境遇を抱えた者たちが誘い込まれるようにやって来る。彼らは館に待ち受ける「北良」と名乗る謎多き男に真実を暴かれてゆく。

『信長の肖像』

志野靖史 著/朝日新聞出版  
 似せ絵が得意な加賀大乗寺の小僧小次郎。京に上り、狩野派一門に加わり、修行に励んでいた。ある日、小次郎の画力に目をつけた織田信長から重大な命が下った。その命とは……。これまでの信長像を改めさせる画期的な時代小説。

『ロマンシェ』 原田マハ 著/小学館  
 『おながすいたハラペコだ』 椎名誠 著/新日本出版社  
 『損しないのはどっち?』 平林亮子 著/幻冬舎

◇児童書◇

『しょうじき50円ぶん』  
 くすのきしげのり 作、長野ヒデ子 絵/廣済堂あかつき  
 あつしとおにいちゃんは、たこ焼きを買いに行きました。大切なおこづかいを出したのはいいけれど、おつりが多いことにきがついて……。二人は、その事を黙っていようか、言うべきか悩みます。正直になる事の大切さを教えてくれる本です。

『ママのゆきだるま』

長崎源之助 作、柿本幸造 絵/学研プラス  
 ある朝、お母さんに起こされたこぶたの兄弟は、辺り一面の雪に大喜び。でもお母さんが、その雪ですべてケガをしてしまいました。病院に行ってもなかなか帰ってこないお母さんを待っていた兄弟たちは、だんだん不安になって……。

『よるのとしょかんだいぼうけん』 村中李衣 作、北村裕花 絵/BL出版  
 『極限の世界にすむ生き物たち』 長沼毅 監修/誠文堂新光社

展示コーナー

一般テーマ『落語を楽しもう』  
 数ある伝統芸能の中で、誰でも手軽に楽しめ、それでいて奥が深い落語の世界にぜひどうぞ……。 (CDやDVDもあります。)

児童テーマ『外国の昔話』  
 2月24日(水)はグリム兄弟の弟、ウィルヘルム・グリムの誕生日。世界には、グリム童話だけでなく、たくさんのおとぎ話・昔話があります。みなさんのお気に入りの一冊を探してみてください。

季節テーマ一般『バレンタイン』  
 児童『鬼・バレンタイン』

読みきかせの会

日時 2月6・13・20日(土) 午後2時～  
 2月28日(日) 午前10時30分～  
 場所 図書館おはなし室

祝！図書館貸出250万点達成



1月16日(土)に、開館以来の貸出点数が250万点を超えました。多くの方に支えられて、12年10ヶ月(開館日数3,756日)での達成です。ご利用に感謝するとともにますますのご利用をいただきますことをお願いします。  
 なお、記念すべき貸出を受けられた国枝奈央さん(東結)親子と、その前後に借りられた小林大輔さん(大垣市)、吉川幸子さん(牧)に堀町長から記念品が贈られました。